

## 平成27年度事業報告

### I 概要

多摩市シルバー人材センターは、昭和55年3月18日に多摩市高齢者事業団として発足し、就業を通じて社会参加を求める健康で働く意欲のある、概ね60歳以上の高齢者に臨時的・短期的又は軽易な作業の就業機会を組織的に確保・提供し、就業の受け皿として重要な役割を果たしてきました。

シルバー人材センター事業は昭和61年に「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」により法制化され、平成8年に「無料職業紹介事業」、平成16年に「一般労働者派遣事業」が可能となり、当センターはワンストップサービスとして請負委任、無料職業紹介、派遣の三事業を行い成長を遂げてまいりました。

さらに、平成20年12月1日から施行された公益法人制度改革関連3法案の施行により、当センターも平成23年4月1日に公益社団法人への移行を行い、新たな業務執行体制でスタートを切りました。

この移行を機に、今後10年先の当センターが進むべき方向を示す「中長期計画」を平成24年3月に策定しました。当計画は、センターの理念である「自主・自立」「共働・共助」の下、「明るく楽しい職場」「事故ゼロの職場」「自立安定した経営」の3基本方針のもと、様々な具体的取組みを示したものです。

平成27年度は中長期計画の4年目、かつセンター創立35周年にあたり、第三期理事執行体制の下、公益法人としてコンプライアンス（法令遵守）及びガバナンス（組織統治）に留意しつつ、総会及び理事会の自律的運営をはじめ、安全・適正就業を第一とした委員会・懇談会の開催、及び新たな職群担当理事制度の機能を生かすなど、積極的な事業展開に取り組みました。

特に新規事業として、東京しごと財団と共に「派遣事業」を試行実施し、本年3月末までに延べ70名強の会員が派遣就業を行うことができ、会員の多様な働き方の選択肢の確保や新たな就業先の開拓に努めました。

また創立35周年事業として、センター活動を内外に広く周知するため、社屋広告看板設置や市広報広告掲載など、様々な取組みを行いました。

一方、社会貢献事業と位置付け継続してきた「子育て支援事業」は、市との協議調整結果、会員の就業が確保できないことやセンターの本来的な事業のあり方、また事業の選択と集中の観点等から、厳しい選択として平成27年度末で事業を終えることとしました。

事業実績は4億4,293万円余で前年度と比べて、金額で1,524万円余の減少となりました。これは主に指定管理者制度移行の影響などによるものです。会員数は、近年減少傾向にありましたが、会員拡大の取組みにより前年度より微増し855名となり、また就業実人数は806人で前年度より若干減少しています。就業率は他のシルバー人材センターと比べてもトップクラスの94.3%となっています。

平成27年度は、こうした積極的な取組みを通して、中長期計画のサブタイトル「夢と希望の明日へ」向かって、一致団結して計画実現への歩みを着実に進めました。

以下、中長期計画の柱に沿って、主な事業について述べます。

## 1 明るく楽しい職場

### 1 会員の拡大に向けて

平成27年度は、会員拡大のため新たなPRパンフレット全戸配布や、女性限定入会説明会などを開催した結果、3月末の会員数は855人で前年度より8人増となり、これまでの微減傾向から5年ぶりに微増に転じることができました。

高齢者人口が増加する中で会員数が大きく増えない要因は、就業形態の制約や、魅力ある就業職種が充足されていないこと、また適正就業になじまない業務契約を辞退したことや、平成27年度から市体育施設の指定管理者移行等が考えられます。派遣事業を含めた新たな就業先の開拓が急務となっています。

### 2 派遣事業の試行実施

就業機会の拡大と多様な働き方の選択肢確保のため、昨年10月から東京しごと財団とともに、都内他センターに先駆けて「派遣事業」の試行を実施しました。これにより、従来の「請負」だけでなく「雇用」という形態の働き方が可能になり、今まで以上に会員の持つ知識・経験を活かした就業ができることとなりました。今後派遣事業は、センターの重要な柱の一つとして注力していく考えです。

### 3 指定管理者制度への対応

平成27年4月から市体育施設が指定管理者制度に移行するにあたり、センターは指定管理者に積極的に働きかけた結果、新規業務も含めて事業を受託することができました。これにより従来の就業者数の7割以上の就業を確保することができました。業務内容が新しくなる中で会員の誠実なサービスは、指定管理者からも高く評価され、次年度の契約更新に結びついています。

### 4 就業公開募集の実施

就業機会を会員に公平・平等に提供するため、一般の請負契約就業については、センターの「就業の基準」に基づき、年4回(5月・8月・11月・2月)の就業公開募集を実施しました。なおホームページ及び「シルバー多摩だより」に公開募集の案内記事を掲載しました。あわせて、公開募集によって就業内定した会員の氏名を事務所に掲示し、より透明性を高めました。平成27年度の就業率は94.3%(前年度97.3%)で3ポイント減少しましたが、都内58センターとの比較では極めて高い就業率となっています。

### 5 就業品質の向上に向けた研修

就業品質の向上に向けて、研修委員会において平成25年度以降、入会時から就業に至るまで会員に対し効果的な研修体系を策定し実施してきています。

平成27年度は指定管理制度への移行等に留意し、特に接遇力の一層の向上に重点を置いた就業内定者研修を外部講師により実施し、あらためて「接遇の基本」についての意識啓発を行いました。

また平成25年度から開催している職場リーダー・サブリーダーを対象とした「就業品質向上研修全体会」を平成27年度も開催し、「傾聴」と「健康維持」

の講演、及び「職場事例発表」を行い158名の会員が参加しました。

また、平成26年度に引き続き、就業会員間の情報交換や就業先の活性化のために、ミーティング費の助成を行ないました。

## 6 社会奉仕活動

公益法人移行に伴ってセンターが行う事業のひとつとして、「社会奉仕活動等を通じて、高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図るために必要な事業」が定款に加えられました。センターとして、会員が主体的・継続的に社会奉仕活動ができるための支援を行う観点から、この事業は実施しています。

平成27年度は、総合福祉センターでのパソコン無料相談会(11回、延参加者26人)及び、9月に開催された市主催の長寿を祝う会の会場設営(21名参加)や、10月に行われた市主催の市内3駅前放置自転車クリーンキャンペーン(延参加者16名)等に会員が自発的に参加しました。

また、広報活動のイベントとして、社会福祉協議会が主催する「ボランティアまつり」に参画し、センターを広くアピールしました。

## 2 事故ゼロの職場

### 1 安全就業の推進

「安全はすべてに優先する」を基本として、事故ゼロをめざし安全就業に全力取り組んでいます。平成27年度は安全・適正就業推進委員会を年4回、就業品質向上研修(全体会議)を年1回、安全職場リーダー会議を年2回、新任職場リーダー会議を年1回実施しました。また第3期執行体制から安全周知巡回の運用を変更し、安全・適正就業推進委員会委員長・副委員長、事務局で各職場を訪問し、安全周知巡回を行いました。平成27年度傷害事故6件(前年度2件)、賠償事故7件(前年度3件)と、傷害・賠償ともに前年度より増加しています。傷害では就業へ向かう経路途中、賠償では緑樹就業の事故が多く、東京都内58センター全体でも傷害・賠償とも前年度より件数が増えており、事故発生の抑制が喫緊の課題となっています。

事故が起きた際は、「事故再発防止懇談会」を開催し、事故原因の究明と事故原因者への必要な助言、反省の促し、措置等を通して再発防止に努めました。

さらに前年度と同様平成27年度も、熱中症対策事業として、屋外での就業会員に対してネッククーラーを配付しました。

### 2 適正就業の推進

シルバー人材センターは、仕事を受注するにあたり法的制約があります。

平成24年度から東京労働局が適正就業の観点から都内センターに対して調査を行ってきており、既に18センターに対して行われ、平成27年度は隣接のセンターにも調査が入りました。この調査は都内全58センターが対象となっていますので今後、当センターに検査が入ることが予測されます。

センターとしては、東京しごと財団による適正就業巡回指導の結果などをふまえ、法令遵守の観点から契約書類の適正化や就業実態の把握など発注者と協議して、より一層の適正化に努めました。

### 3 自立安定した経営

#### 1 事業実績

平成27年度の事業実績は、受託件数が3,460件(前年度3,361件)で前年度より99件の増加、契約金額では442,937,302円(前年度458,182,253円)で前年度より15,244,951円、率にして3.3%の減少となりました。

契約金額の公共と民間の比較は、市の公共が208,927,306円で前年度より15.2%減少した一方、企業や家庭・独自事業等民間は234,009,996円で10.5%の増加となり、その結果、公民比率は、公共47.2%、民間52.8%となりました。

センターを取り巻く社会・経済環境が厳しさを増す中で、平成27年度事業実績が前年度より減少した主な要因は、市体育施設の指定管理者制度移行に伴う影響が大きかったと言えます。

一方、派遣事業については、昨年10月から本年3月までの6ヶ月間の契約実績は3,746,956円で月を重ねる毎に実績は伸びてきています。

#### 2 創立35周年～広報活動の展開～

創立35周年事業として特に広報活動に力を入れ、東京都地域高齢者活躍推進事業助成金も活用し、センター活動を内外に広く周知するため、社屋広告看板設置をはじめとして、市広報への広告掲載、郵便局現金封筒や京王バスへの広告掲載など、様々な取り組みを行いました。

またセンターのホームページは、広報担当理事及び会員が随時更新を行い充実に努め、会員及び市民に対し常に新鮮で有用な情報提供に努めました。センター広報誌「シルバー多摩だより」は毎月カラー印刷で発行し、会員のみならず、市内各所の公共施設等への配布も行いました。読者からは「見やすい」、「分かりやすい」との好評をいただいています。

#### 3 総会の運営、理事・理事会の役割強化

平成23年4月の公益社団法人への移行により、組織の規律や運営方法が法令により明確化され、法人自身が法令に基づき、自律的に組織運営を行えるようになり、ガバナンスがより一層重要となりました。ガバナンスの上で総会及び理事会は特に重要です。

総会は総社員で構成される最高の意思決定機関であり、理事会は理事によって構成される法人事務の執行機関です。平成27年度は第5回定時社員総会を開催し、平成26年度事業報告及び平成27年度事業計画を報告するとともに、第三期の理事・監事の選任、及び平成26年度決算承認、並びに平成27年度安全就業標語優秀作品紹介を行いました。また、毎月理事会を開催して予算及び業務執行の決定、並びに監督等を行いました。合わせて、各理事がそれぞれ職群担当理事を担当し事業運営に責任を持つとともに、各種委員会を適宜開催し、積極的な事業展開に取り組みました。

総会、理事会及び委員会等の開催状況

下記のとおり総会、理事会及び委員会等を開催しました。

(1) 定時社員総会

開催年月日	主な内容
第5回 平成27年6月23日(火) パルテノン多摩小ホール 会員数859人 出席者174人 (委任533人)	1 平成26年度事業報告の件 2 平成27年度事業計画の件 3 平成26年度決算の承認の件 4 理事の選任の件 5 監事の選任の件 6 平成27年度安全就業標語優秀作品紹介

(2) 理事会

開催年月日	主な内容
第1回 平成27年4月24日(金)	1 会員入会について 2 平成27年度第一次補正予算について 3 第5回定時社員総会の招集決定について 他
第2回 平成27年5月22日(金)	1 会員入会について 2 理事候補者の選任について 3 監事候補者の選任について 4 平成26年度事業報告について 5 平成26年度決算の承認について 6 第5回総会議案書の承認について 他
臨時第1回 平成27年6月23日(火)	1 理事長の選定 2 専務理事の選定 3 常務理事の選定 4 各理事の役割分担について
第3回 平成27年6月26日(金)	1 会員入会について 2 財務調整連絡会設置要綱の廃止について 3 特別会員多摩市健康福祉部長の会費免除について 他
第4回 平成27年7月24日(金)	1 会員入会について 2 第3期理事会運営方針について 3 指定管理者制度への対応について 他
第5回 平成27年8月28日(金)	1 会員入会について 2 指定管理者制度への対応について 3 シルバー派遣事業について 他
第6回 平成27年9月25日(金)	1 会員入会について 2 派遣事業に係る個人情報適正管理要綱の制定について 3 植木職A Eの任命について

	<ul style="list-style-type: none"> <li>4 臨時職員雇用要綱の改正について</li> <li>5 市長及び市議会への平成28年度予算要望について 他</li> </ul>
<p>第7回 平成27年10月23日(金)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 会員入会について</li> <li>2 平成28年度予算編成方針について</li> <li>3 シルバー派遣事業について</li> <li>4 市長への平成28年度派遣事業関係補助金予算要望について 他</li> </ul>
<p>第8回 平成27年11月27日(金)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 会員入会について</li> <li>2 平成28年度第6回定時社員総会の開催について</li> <li>3 平成28年度配分金単価について 他</li> </ul>
<p>第9回 平成27年12月28日(月)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 会員入会について</li> <li>2 個人情報保護に関する要綱の改正について</li> <li>3 特定個人情報等の取扱いに関する基本方針の制定について</li> <li>4 特定個人情報取扱規程の制定について</li> <li>5 平成28年度予算について 他</li> </ul>
<p>第10回 平成28年1月22日(金)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 会員入会について</li> <li>2 平成28年度予算について</li> <li>3 平成28年度年間行事予定表について</li> <li>4 子育て支援施設の跡地活用について他</li> </ul>
<p>第11回 平成28年2月26日(金)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 平成28年度事業計画(案)について</li> <li>2 平成28年度予算(案)について</li> <li>3 市議会健康福祉常任委員会との意見交換について 他</li> </ul>
<p>第12回 平成28年3月25日(金)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 平成28年度事業計画について</li> <li>2 平成28年度収支予算について</li> <li>3 個人情報保護方針の全部改正について</li> <li>4 個人情報保護に関する規程の制定及び個人情報保護に関する要綱の廃止について</li> <li>5 特定個人情報の取扱いに関する基本方針の改正について</li> <li>6 特定個人情報取扱規程の改正について</li> <li>7 会員入退会取扱要領の改正について</li> <li>8 職員就業規則の改正について</li> <li>9 職員採用に関する規程の改正について</li> <li>10 臨時職員雇用要綱の改正について</li> <li>11 平成28年度配分金単価について</li> <li>12 会議室(ワークプラザ)の改修、及び事務所のレイアウト変更等について</li> <li>13 ホームページからの会員仮登録について 他</li> </ul>

## (3) 委員会等

会議名	回数
経営会議	毎週
安全・適正就業推進委員会	4回
就業品質向上研修(全体会議)	1回
安全職場リーダー会議(6職種別)	2回
就業者選考委員会	4回
配分金検討委員会	3回
事故再発防止懇談会	12回
就業適正審査委員会	6回
AE会議	12回

## (4) 就業研修(会員)

研修名	開催日	参加者	備考
内定者研修	6/5	50名	接遇研修も実施
	9/24	40名	接遇研修も実施
	12/16	75名	接遇研修も実施
	3/2	47名	接遇研修も実施
新任リーダー研修	5/14、5/15	97名	

## (5) 就業品質向上研修(全体会)(リーダー・サブリーダー)

研修名	開催日	参加者	備考
就業品質向上研修	1/25	158名	ヴィータホール

## (6) 東京しごと財団・第七ブロック等催研修(会員)

研修名	開催日	参加者	備考
運転講習会	5/16、9/22	20名	多摩中央警察署主催
理事研修	3/29	1名	ブロック主催
生活支援コーディネーター養成研修	11/20	3名	ブロック主催
自転車安全講習	11/20	3名	財団主催
KDDI認定講師養成研修	14回開催	54名	財団、KDDI主催